



みなさんは、日々の暮らしの中にご近所付き合いはありますか？
また、気の合う仲間がいますか？

5年後、10年後に向けて「住みやすい、住んでいてよかった。」と思える、「人と人とのつながりのある地域」をめざし、それを「地域のお宝」としてご紹介していきます。

取材先

宝泉地区 「押花教室」



コロナの警戒レベルが下がり、この日、久しぶりに脇屋町集会所で押花教室が再開しました。「みんなと会えて嬉しくて、最初はたくさんおしゃべりをしました。」と教室の先生である木戸泰子さんが話してくださいました。

こちらの押花教室は、生涯学習事業の一環として、平成11年頃から始まりました。現在、先生1名と生徒5名の6名で、「やりたい・続けたい」人達の集まる場となっています。毎月1回第2火曜日、時間は午前9時30分から12時くらいまで、押花の作品作りを楽しんでいらっやいます。

教室で使う押花は、みなさんご自宅のお庭に咲いている草花や野菜、果物などを各自、丁寧に押して作ります。そして、出来上がった押花を教室に持ち寄って、作品に使っています。生徒のみなさんが「四季折々、季節の花がお庭に咲いたら収穫をして押すんです。」と教えてくださいました。(写真左下)



～他にも楽しみが～

教室の途中、お茶を飲みながら休憩。おしゃべりにも色とりどりの花が咲きます。「最近はおしゃべりの方がメインになっているわ」という声も聞かれました。体のこと、お医者さんのこと、年金のことなど話の内容は様々です。終始笑顔が絶えず、みなさんの仲の良さが伝わってきました。

～長く続けるために～

「無理はしないこと！」と教室のみなさんが話してくださいました。「一生懸命やると疲れてしまうから、休み休みやるのがいい」とのことです。

～押花ってすごい～

押花をレイアウトして出来た作品は、最後、真空にして密閉します。こうすることで、10年は色褪せることなく楽しめるそうです。お庭で大切に育てた花を絵画のようにお部屋に飾ったり、大切な思いを届けてくれた花をずっとそばに残せるなど、押花には、そんな素敵な魅力がありました。

チェックポイント

- おしゃべりは、情報交換と元気の源。
- やりたいことをやると、自然と行動し続けられますが、一生懸命やるのではなく、自分のペースでベストを尽くすこと。

うら面に続きます

地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～

作品展



橋本 治子さん



滝澤 峯子さん



木戸 泰子さん



戸谷 節子さん



吉田 光子さん



大竹 ミチ江さん

*取材をした日、みなさんの素晴らしい作品を見せていただきました。ありがとうございました。

あなたの地域のお宝情報を募集しています!
身の回りにお宝情報はございませんか?「私の近所ではこんな取り組みをしている」「こんな工夫をして気にかけている」など、あなたの地域のつながりを教えてください!情報をお持ちの方は右記お問い合わせまで!



詳しくはこちら

お問い合わせ
太田市社会福祉協議会 地域福祉係
〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549
TEL 0276-30-0033 FAX 0276-30-0032